

下井草駅周辺まちづくりについて

(仮称)下井草まちづくりラボ(以下「まちづくりラボ」という。)及び下井草駅周辺地区まちづくりオープンハウス(以下「オープンハウス」という。)を開催しましたので、以下の通り報告いたします。

1 まちづくりラボの開催状況(資料参照)

まちづくりラボでは、前回当該委員会で報告した第8回に引き続き、「下井草らしさ」に着目し、「駅前広場・交通結節点」及び「みどり・景観」について、グループワークを行った。

2 オープンハウスの開催状況

まちづくりラボの参加者の協力を得て、オープンハウスを以下の通り開催した。

(1) 開催概要

昨年度と同じ下井草駅前の会場で、より多くの方に参加していただくため時間を2時間増やして開催した。会場では、下井草駅周辺まちづくりの取組経過・第7回から第10回までのまちづくりラボの内容の紹介パネルを展示し、来場者に区職員が直接説明し意見を聴き質問に回答した。また、まちづくりラボの参加者自身が、各回で考えた内容を来場者に説明し、意見交換を行った。

日時	会場	参加者
令和8年2月14日(土)10時～15時	下井草駅南口駅前広場	111名

(2) 主な意見

○オープンハウスについて

- ・駅周辺まちづくりのポイントや今後の課題がわかって、よかった。
- ・ほかの区民の方がどのようなところに関心を寄せているのかがわかった。

○旧早稲田通りの安全

- ・バス通りと商店街が別になるとのんびり買い物や散歩ができて楽しそうだった。
- ・無電柱化を進めてほしい。

○駅前広場・交通結節点

- ・歩道を大きく取り、車道と分けてほしい。
- ・住民の意見を反映させてほしい。
- ・街の活力が大きく上がるチャンスだと思った。

○みどりと景観

- ・屋敷林と続けて駅周辺を緑化したい。
- ・井草公園と八成公園があり、追加のみどりはあまり必要と感ない。
- ・夏でも快適に歩けるようになってほしい。

	開催日	時間	参加人数	内容
回	実施概要			
	アンケートの主な意見			
9	令和7年12月6日	土	9:30~12:00	26 駅前広場・交通結節点機能のあり方
	<p>第8回と同じテーマで、「下井草らしさ」に着目し、他事例等の写真を参考にグループワークを行った。各班で話した内容をまとめたキャッチコピーは次の通り。</p> <p>○住んでいる人が集い、憩い、活躍する静かな駅前広場</p> <p>○地域で活用できる、人の集う広場</p> <p>○よりみちひろば～みんなで集うおにぎりカフェ～</p> <p>○誰でも集い、にぎわいのある、ひと休みできる、みどりのあるさりげない駅前広場～防災機能をプラス～</p> <p>○歩行安全と交通利便性のバランス案/閑静・静か・こじんまり/歩行者スケール（下井草スケール）/仕事帰りに深呼吸</p> <p>○四季つながる回遊空間</p>			
	<p>回答数 19</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマが前回と同じでよかった。より深く広く考えられた。 ・下井草らしさとは何かを考えるきっかけとなった。 ・班に分かれて深掘りするのではなく、全員で議論する場にすべきではないか。 ・他班の案や他班の方からの意見を聞いた後、もう一度議論する時間が欲しい。 ・手順が明確でわかりやすかった。 ・60枚の写真に理想と現実とのギャップがあり、下井草の現実と離れすぎていた。 ・コンセプト付けが、各班近いものであったと思う。 			
10	平成8年1月10日	土	9:30~12:00	25 みどりと景観
	<p>第9回で各班が考えた駅前広場を基に、事例写真を参考に駅周辺のみどりと景観についてグループワークを行った。各班のキャッチフレーズは次の通り。</p> <p>○空と緑の町 下井草 ○ともにつくる みどりのまち ○みんなで作る緑の輪</p> <p>○北と南 硬いと柔らかい（おしゃれとダサイ）の使い分け</p> <p>○今あるみどりを大切に守る!! ○四季つながる回遊空間</p>			
	<p>回答数 21</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「みどり」にもいろいろあると考えさせられた。 ・班によって、個人によって様々な意見があることが分かり、面白かった。 ・テーマが理念的で難しかった。 ・改札口から見える夕日が大事。 ・参加者が現状を把握できておらず、具体的な議論にならなかった。 ・みどりの様々な機能（防災・環境・生産等）についても説明してほしかった。 ・規模の大きなまちづくりではない、下井草のスケールにあった事例が欲しい。 ・現在の緑地を残そうという意識が高く、どうやってそれを増やしていくのかまで議論が及ばなかった。 			